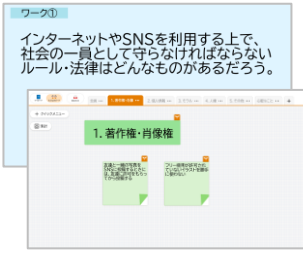
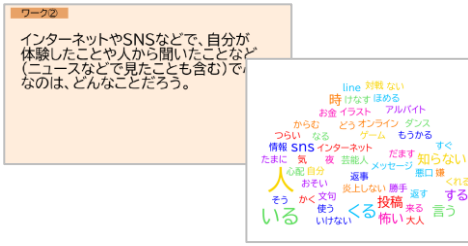
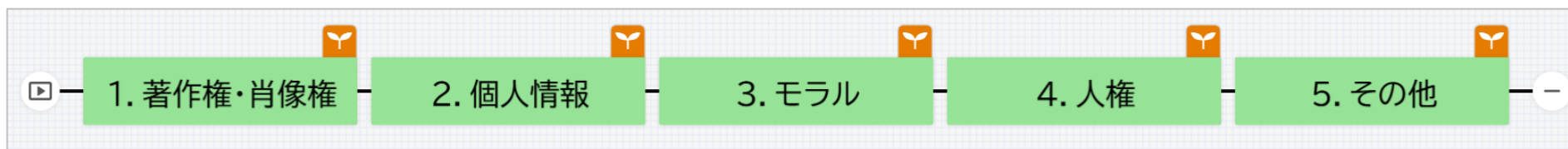


学年	教科等	単元等	活用アプリ
中1-3	情報活用能力	SNSを安全に使うためのルールと法律	オクリンクプラス
授業内容	インターネットやSNSを利用する上で、社会の一員として守らなければならないルール・法律を知る		ワーク①カード、みんなのボードの付箋カード  付箋カード ワーク②カード、キーワード集計  ワーク②意見、リアクション  ※グループごとにカードをつなげると管理しやすくなります 共有コード 共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む  pb01KTR7H3TYFV06NVZQJWZ6NHG4
準備：	- 共有コードを使用してカードを取得する。 - 全体共有用のみんなのボード「1. 著作権・肖像権」「2. 個人情報」「3. モラル」「4. 人権」「5. その他」「心配なこと」を用意する。1～5のタイトルのカードをそれぞれのボードに配置する。 - 準備したカード（ワーク①②、付箋カード）を子供たちのマイボードに送信する。		
授業の流れ：	- マイボードに送られたカードを各自開く。 - ワーク①のカードの内容「インターネットやSNSを利用する上で、社会の一員として守らなければならないルール・法律」について、各自調べた結果をグループで話し合う。調べたことを付箋カードに書き出して、みんなのボード1～5の該当するボードに送信する。よく意味が分からない言葉についてはインターネットで詳しく調べて、グループで教え合う。※付箋カードは複製してお使いください - 全体で、「1. 著作権・肖像権」「2. 個人情報」「3. モラル」「4. 人権」「5. その他」についてそれぞれどのようなルールや法律があるか、なぜそれを守らないといけないのかを意見共有する。 - ワーク②のカードの内容「インターネットやSNSなどで、自分が体験したことや人から聞いたことなど（ニュースなどで見たこと含む）で心配なこと」について、各自、付箋カードに書き、みんなのボード「心配なこと」に送信する。グループになり、自分の不安を伝え合いながら、それぞれの不安を解消するためのアイデアを出し合い、出た意見をボードに出されたカードのコメントに入力する。 「心配なこと」ボードを全体で確認する（必要に応じてキーワード集計も活用する）。その際にどのように対処できるかのコメントも含めて確認する。共感した、よい考えだと思ったカードやコメントにリアクションする。		
サポータおすすめポイント	- ほかの人の体験や意見を聞くことで、違う視点からの考えを知ることができます。 - グループで話し合いを進めることで、日常で感じていることや困ったことについての意見の共有を促すことができます。		

【説明】みんなのボードの準備

- タイトルカードと同じ名前（１～５）のみんなのボードと、「心配なこと」のみんなのボードを作成します。
- タイトルカードを、１～５のみんなのボードに配置します。

◆タイトルカード



◆みんなのボード「１．著作権・肖像権」の例

